

# 一般質問 私はここが聞きたい!

14人の議員が問う

9月13日 5人

9月15日 5人

9月16日 4人

※新型コロナウイルス感染症対策のため、アクリル板を設置しています。

## 協働の街づくりはどこへ

変更すること  
の地域住民に  
とってのメリッ  
トとは何か。



非居住地になる夢舞台開発予定地

問 夢舞台整備計画を変更する発端となった、大阪湾ベイエリア構想最終報告書を読み返したが、変更する理由が分からない。どこに「複合機能の街づくり」から「ビクターに喜ばれる地域への変更」が示されているのか。地元説明もない。総合計画の見直しもいまままに計画変更した今回の変更は、協働の街づくりや住民意思を反映する総合計画とも合致していない。

●簡易宿泊所に迷惑防止条例適用を  
●「学びタイム」は全校実施すべき

答 総合計画とは合致していると考えています。地域住民ということではなく、トータルとして淡路市民であり、未利用地活用を図ることがメリットです。県との連携事業であることをご理解ください。



無党派  
田中 孝始

答 未利用地活用がメリットです

## 新型コロナ感染実態と支援対応は



感染リスク回避の啓発ポスター

問 現在の感染実態と主な感染拡大の要因は、また、軽症患者や無症状者の支援状況と、治療に有効な抗体力カクテル療法の実施は、

●動物愛護ボランティア活動への支援策は

答 不安な層増加、島内での死亡は累計で2人、8月の感染者数は島内で257人、うち軽症者220人、無症状34人、淡路市民はそのうち概ね3分の1と考えています。

●中浜絵猫美術館の活性化



公明党  
土井 晴夫

感染拡大要因は、若い世代による3密のハイリスク行動、感染力の強いデルタ株への置き換わり、家庭内での感染が顕著です。軽症等で自宅療養者への支援は、県が保健師等を自宅へ派遣しています。健康観察、悪化予防や重症化の早期発見に努め、医師の往診も行っています。また、カクテル療法は、淡路医療センターでも実施しています。

## 新型コロナ禍における地域経済活性化対策をメインに 総額9億5000万円の補正予算を可決

### 地域経済活性化対策

- 飲食店応援事業／プレミアム食事券（倍返しキャンペーン） 8,652万円
- ふれあい商品券事業 1,352万円
- がんばる農家応援事業補助金 684万円
- 地域経済循環創造事業補助金（オリーブ搾油施設整備） 1,000万円

### 公共施設整備

- 東浦花の湯空調設備改修 2,830万円
- 野島断層保存館空調設備改修 1億1,500万円
- 住宅密集地域の住環境整備（育波浜緊急避難道新設に伴う補償等） 5,660万円

### 過疎地域対策

- 生活幹線道路改良（平川柳沢線300m） 1,600万円
- （塩田撫線 300m） 700万円

### その他

- 子育て世帯生活支援特別給付金（ふたり親世帯分の所要額補正） 2,724万円
- 封入封かん機導入（本庁内経費削減及び3密回避） 2,617万円
- 避難路沿道のブロック塀除去費補助 500万円
- 指定管理料増額（震災記念公園、パルシェ） 計6,360万円

もっと早く!もっと  
多くの人に!支援を!!

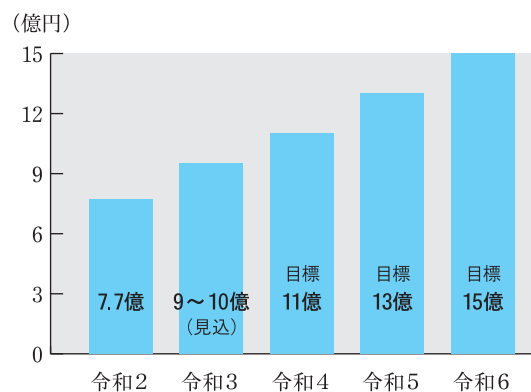


市民目線での質問や意見ぞくぞく

- 👤 子どもから大人まで
- 👤 朗報よ届け
- 👤 為せば成る

※万円未満は切り捨てて表示

## ふるさと納税寄附額の今後の見込み想定額



当市へのふるさと納税寄附額は、現在、昨年比でも40%増の推移で伸びていますが、島内他市の増加率には及んでいない状況です。専門部署も増設し、更なる強化・充実を図ることが重要との方向性が出ました。皆さんからいただいた寄附金は

- 町内会活性化事業（防犯灯の設置など）
  - 小中学校教育推進事業（タブレット端末の配備など）
- などに活用されています。

## 審査の中で出た疑問点や問題提起、提案等

- ①債務負担行為のふるさと納税寄附金業務や、移住定住相談窓口業務の委託は複数年契約でなく、単年度契約とすれば、事業の成果をより早く得ることができるのでは。
- ②震災記念公園とパルシェの指定管理料増額は、コロナ禍の利用者減により、施設運営が困難とし支援しているが、事業者の経営努力が見えにくいのでは。